

初めての いけばな 嵯峨御流

「この花の名前、何て言うの？」花に興味のある方
ならどなたでも大丈夫です。手軽にいけばなに親
しめるように、分かりやすく丁寧な指導します。



いけばな嵯峨御流

今から 1200 年前、嵯峨天皇が大覚寺の大沢池に咲く
かれんな菊を手折って花瓶に挿されたことが嵯峨御流の始まりとされます。嵯峨天皇の自然や草木に対する慈しみの心が礎となり、
気品と風格を兼ね備え、日本古来の美意識を受け継いでいます。

講師：向井 節甫

(嵯峨御流富山春陽司所
顧問、富山県いけばな作家
協会専務理事)

- 日 時：第1・3木曜日
13:30～15:30
- 受講料：2,592円
- 花材費：1,000円程度（1回分）
- 持ち物：はさみ、花包み紙
- 会 場：富山新聞高岡会館別館
(高岡市広小路1-10)



新設
講座

体験日 11/2 (木)

「気軽に花をいけてみよう」

- 体験料：1,500円（花材費、花器含む）
- 持ち物：はさみ ※花器はお持ち帰りできます。
- 開講日：11月16日(木) ※写真は作品の一例です。

※体験、受講希望の方は、必ず事前にお申し込みをお願いします。



お問い合わせ
お申し込みは

県内最大級 800 講座、4,000 人が集う
富山新聞文化センター
高岡スタジオ

0766-26-7000

高岡市中川1丁目1-10 office@toyama.bunkacenter.or.jp
http://toyama.bunkacenter.or.jp/

受付時間
平日・土曜 / 9:30～19:30

富山新聞文化センター 検索

●はじめての方は入会金1,000円が必要です。再入会金は800円です。●ご入会時には口座引落のお手続きが必要です。
①2カ月分の受講料②口座番号③預金口座お届け印をご用意ください。